

ふくさき

議会だより

第123号

平成24年
8月2日

兵庫県福崎町議会



夏だ！プールだ！！

(7月11日・サルビア保育園)

6月定例会

23年度水道・工業用水道事業会計決算を認定
年間総配水量274万³m

2

常任委員会報告 総務文教・民生・産業建設

5

ここが聞きたい！一般質問（10人が町政を問う）

8

議会インタビュー 福崎町消防団

13

わたしもひとこと 「税金の有効活用を」

14

事業会計決算を認定

274万³m (東京ドーム約2.2杯分)

6月定例会は6月8日に開会し、途中、台風4号の影響で会期を2日間延長し、6月21日に閉会しました。

水道事業会計決算認定、中播公平委員会委員の選任など報告4件、議案12件が提案され、すべての議案を原案のとおり可決しました。

一般質問は、10人の議員が町政についてたずねました。

議案ごとの質疑

水道事業会計決算認定

議員 監査報告に現金の管理についての意見がある。この低金利の時代に安全で有利な運用がさらにあるということなのか。

水道課長 23年度は金融機関に定期預金5000万円を2口、預けています。定期預金による管理が最も妥当ではないかと考えています。

議員 町としてはそうだが、監査委員の所見がなぜこうなったのかということが聞きたい。監査委員に聞かなければわからないが、低金利の時代な

議員 23年度水道事業の貸借対照表で、未収金が769万9280円計上されている。24年3月31

日現在の未収金額が670万6275円で、その差額は99万3005円になる。理由は何か。

水道課長 西治ほ場整備事業が繰越となっており、その工事負担金が、工事が完了していないために未収金となっています。

議員 不納欠損処分で「徴収停止」があるが、どのようなものか。

水道課長 町の債権管理条例第14条により、徴収する費用対効果等を考え、徴収停止で不納欠損しました。

議員 不納欠損については、家庭用と営業用では何件ずつか。

水道課長 営業用は9件、家庭用は17件です。

議員 滞納整理対策委員会を設置してから年数が経過し、水道会計もいい方向に進んでいるが、22年度末よりも滞納額が増えている。いろいろと事情があるのはよくわかるが、きちんと支払っている方との公平の原則がある

給水量等の推移 (上水道)

	平成23年度	平成22年度	平成21年度
配水総量	274万 ³ m	277万 ³ m	278万 ³ m
給水量	248万 ³ m	251万 ³ m	250万 ³ m
有収率	90.5%	90.4%	89.8%
給水収益	2億9,160万円	2億9,496万円	2億9,407万円
給水原価	115円86銭	115円92銭	120円48銭
供給単価	117円19銭	117円45銭	117円45銭
給水戸数	7,544戸	7,433戸	7,403戸
建設改良積立金	3億9,980万円	3億7,080万円	3億4,380万円

有収率……料金収入を得た割合 (給水量 / 配水総量)

議員 生活保護を受けていなくても、国民年金で

収入が少ないにもかかわらず、一生懸命節約をして支払っていただいている方もあるので、努力を求めたい。

23年度水道・工業用水道 年間総配水量

がら努力したいと思っています。

議員 有収率について尋ねる。19年度の84・7%から、年々公共下水道の工事が進んで、管の入替によって上がってきているが、目標は幾らぐらいに決めてあったのか。

水道課長 90%を目標に取り組んできました。

議員 建設改良で、例えば山崎の配水池の整備を今進めているが、全体の施設のこれまでの計画は見直す必要があるのか。

水道課長 浄水方法の変更が必要ということで、事業認可の変更を行いました。また給水量、給水人口等についても見直しを行っています。山崎の配水池は現在、100トンほどの配水池で非常に小さいですが、受け持っている給水区域は山崎・駅前・馬田・新町・福田といった非常に戸数の多いところですので、整備を急いで進めています。

23年度水道事業・工業用水道事業会計決算

区 分		収 入	支 出
水 道	収益的収支	3億4,953万円	3億 84万円
	資本的収支	1億1,696万円	2億5,624万円
工業用水道	収益的収支	2,324万円	2,164万円

1 収益的収支・・・事業の管理・運営にかかわる収支
(水道料金を主な収入として営業活動を実施)

2 資本的収支・・・施設の新設や更新にかかわる収支
(町からの出資金や企業債を主な収入として
配水管の布設や改良事業を実施)

工業用水道事業会計決算認定

議員 契約している中で、使用量がゼロにもかかわらず基本料金が計上されている企業が3社あり、合計で2277万7280円となっている。現在これらは操業されているのか。

水道課長 操業されている企業もありますが、操業されていない企業もあります。

議員 請求しているとい

うことは、水道料金は納められているのか。

水道課長 基本料金を徴収しています。

議員 会社が町外へ移転するとか倒産することもあると思うが、自らその契約を解除しない限りは請求が続いていくのか。

水道課長 契約の解除がない限り、請求していません。

水道事業剰余金処分

議員 減債積立金1000万円、建設改良積立金3300万円とした合理的な根拠は。

水道課長 減債積立金については、23年度に3000万円を取り崩して補てんし、約3900万円を繰上償還しましたので、1000万円を減債積立金に、残り3300万円

を建設改良積立金に積み立てたいと思っています。なお、建設改良積立金については事業の予定もありますので積み立てたいと考え、1000万円までの額を処分後の繰越利益剰余金とし、積み立てる金額については、建設改良を主に考え、残り

は減債積立金を取り崩し

たものを補てんする意味で1000万円として処分したいと考えています。
議員 当年度純利益が4427万2193円、繰越剰余金が845万9360円。合計で未処分利益剰余金が5273万1553円ある。なぜ全部処分しないのか。
水道課長 事業を運営していく上で、24年度で必

要な資金を考えています。
議員 民間では繰越をして安定させるといふことはあるが、必ず水道料金が入ってくるので繰越をする必要はないと思う。金額もこれではおかしいと思う。
水道課長 繰越金額をもつて財政の安定化に当たっていきたいと思っております。

中播公平委員会委員の再任に同意

中播公平委員会委員の任期満了に伴い、現委員の浦上健治氏を再任することに同意しました。

住所

神河町高朝田

795番地の26

氏名

浦上 健治

生年月日

昭和22年7月27日

任期

平成24年7月1日

～平成28年6月30日



24年度一般会計補正予算

議員 (有)アケボノ企画との訴訟の判決に係る予算の根拠として、土砂の撤去費用はどのように見積もっているのか。
産業課長 撤去しようとする土砂は約1100mあり、加古川市の民間処理施設に搬入する費用(測量設計200万円、残土撤去等工事費1300万円など)です。

町がその後、フロヤ池(加治谷)の改修工事で池の底の泥土、残土を了解を得て同様に搬入し、埋め立てました。
農地の地目転換の手続きの問題で、相手方が町に不信感を持たれ、裁判となりました。

議員 この訴訟の経過の説明と、それによる教訓は何か。
産業課長 (有)アケボノ企画が所有されている林道笠形線付近の農地に、県が林道工事の残土を搬入し、埋め立てられました。

争点は、フロヤ池の残土を搬入することについて合意があったかどうか。が問われ、明確な契約等の文書がなかったことから敗訴に至りました。契約行為について、きちんと文書で記録していかなければならないということが重要と思っております。

23年度県町土地開発公社事業報告

議員 23年度の決算報告では、新たな土地の取得はなかったということだが、県下の全町ともに必

要がなかったのか。また、今後も土地の取得等が必要になってきたときには、先行取得等も

必要になってくると思われる。土地開発公社は必要に応じて機能的に使えるようにしておかなければならないと思うが。
企画財政課長 23年度については要望がありませ

んでした。
副町長 土地開発基金や県町土地開発公社等において先行取得し、事業が円滑に進むようにしたいと思っております。

* 共有持分移転登記手続請求事件に関する訴えの提起

議員 相続人がいない方たちの手続はどうなるのか。
企画財政課長 家庭裁判所に相続財産の管理人の選任をお願いし、その管理人の方に財産の処分をしてもらえよう進めたいと思っておりますが、手

続には1年程度かかるか聞いています。
議員 管理人には、どういった方が選任されるのか。
企画財政課長 事情に詳しい方などを裁判所が選任することになります。

* 共有持分移転登記手続請求事件とは

田原幼児園並びに第2グラウンドにかけて存在する土地が、昭和26年に旧田原村に寄附されたものの登記が完了しておらず、所有者が現在、相続人を含めて800人以上となっていることによるものです。民法の規定により福崎町名義とするため、裁判を行う必要があります。

福岡県朝倉市・宮若市・福津市へ行政視察

病後児保育・職員担当制度・子ども司書養成講座・自転車相互利用による社会実験について調査

5月28日(月)・29日(火)の両日、福岡県内3市へ行政視察を行いました。中でも、福津市の「子ども司書養成講座」につ

民間の医療機関が病後児保育を実施 — 朝倉市

朝倉市では民間の医療機関に委託し、病氣回復期にあつて集団保育が困難な、生後3カ月から小学3年生までの子どもに対して保育及び看護ケアを行うというサービスが行われてい

小学4～6年生の希望者を「子ども司書」に認定

電動自転車相互利用による社会実験 — 福津市

読書好きの子どもを増やし読書活動を推進するため、福津市では小学4～6年生の希望者に対して図書館の役割や司書の仕事、図書を紹介、読み聞かせなどについて講座を開き、全4回のうち3回以上受講した後に感想文を提出した児童を「子ども司書」に認定しています。認定を受けた児童は、学校では司書の手伝い、地域の子ども会では図書を紹介、また保育所や介護施設などで読み聞かせを行うなどの活動を行っています。その他、電動自転車を複数の市民で共同利用し、二酸化炭素の削減・環境に優しいまちづくりを進める社会実験をされています。

行われています。定員が4名と少なく、また事前の予約を必要とするなどの制約はありますが、共働きの核家族が増える中、福崎町でもニーズはあると思います。

職員を市内各地域に派遣 — 宮若市

宮若市では、職員担当制度について調査しました。職員に市内各地域を担当させ、地域活動計画の策定や地域の諸問題の相談などに応じるものです。



福津市役所で説明を受ける

委員長	東森 修一
副委員長	釜坂 道弘
委員	志水 正幸
委員	城谷 英之
委員	富田 昭市
委員	前川 裕量

中播衛生センター改修工事完了



改修工事が完了した中播衛生センターを視察

中播衛生センターの改修工事が22年度・23年度の2年間で
行われ、24年3月に完成しました。近代的な施設に生まれ変
わり、臭いなどもなく快適な環境となりました。工事費は約
10億円です。

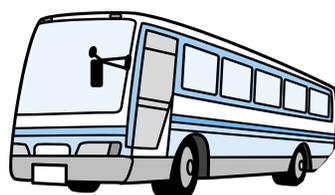
23年度の巡回バス利用状況

	川 東	川 西	合 計
22年度	5,062人	7,716人	12,778人
23年度	5,053人	7,230人	12,283人
対前年比	9人	486人	495人

巡回バスの乗降者は年々減少傾向です。23年度は12,283人で、22年度と比較すれば495人、21年度からは2,384人減少しています。

また、1日平均の乗降者は34.12人で、一番少ない9月は29.03人、一番多い12月は38.30人でした。

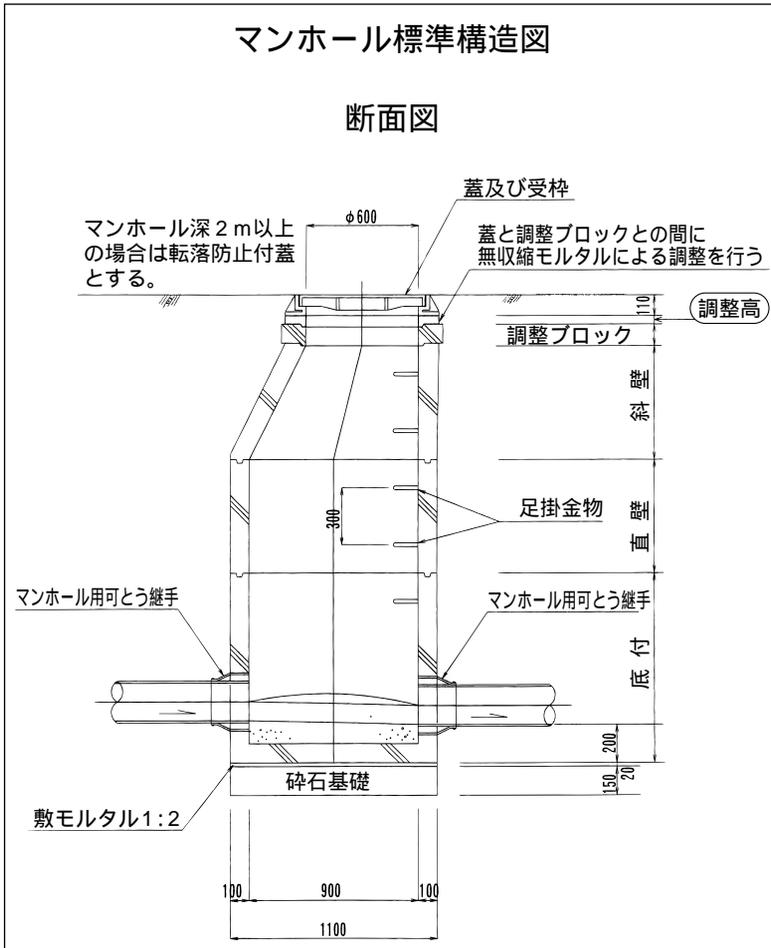
委員長 難波 靖通
副委員長 牛尾 雅一
委員 小林 博
委員 高井 國年
委員 松岡 秀人



公募型プロポーザル（
企画・提案）により決定
された企業による新交通
システムが10月から導入
されることになり、現在
その準備が進められてい
ます。

新交通システム
の導入

下水道マンホールに施工不備



18年度から21年度の間に行った下水道工事において、一部の町内業者が施工したマンホールで、写真のようにマンホールふたの高さ調整が行われた箇所でも施工不良が発覚しました。

マンホールふたの高さ調整が無収縮モルタルで行われた223箇所について、(株)ウエスコと契約

し、5月10日から6月上旬の間、同社の所有するコアボーリングマシンを使用し、コア抜きして調査を行うと報告がありました。

委員会としても入札・契約のあり方、工事監理等を含め、再発防止への取り組みを強く求めました。



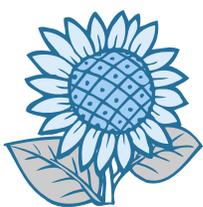
(有)アケボノ企画との訴訟結審に伴う対応

林道笠形線（県道三木六栗線を起点に、加西市との市町境を北上する道路）から亀坪へ通じる大門石引線に分岐する辺りで、町がフロヤ池（加治谷）の改修工事に伴う残土を(有)アケボノ企画が所有する農地に、了解の上で平成10年度に搬入したことをめぐって訴訟が起こされました。

裁判の結果、24年4月13日に判決が確定し、町はフロヤ池の残土の撤去と損害金を支払うことになりました。

土砂搬入についての同意を証明する文書がなかったことが今回の問題点でした。

必要な予算を6月定例会で一般会計補正予算として計上すると報告がありました。



委員	委員	委員	副委員長	委員長
吉識	宮内	北山	福永	石野
定和	富夫	孝彦	繁一	光市

ここが聞きたい

一般質問

10人の議員が町政を問う!

議員にとって「一般質問」は、公の場である議会で、議案に関係なく町長の考え方や町政をただす大切な場です。



直谷川の大量雨水対策はいつ完成か

26年度の予定です



牛尾 雅一

問 サルビア保育園北付近、駅北付近の豪雨時における水害被害は、一度に大量の雨水が山崎の直谷から流れ出ることが大きな原因の一つかと思う。直谷川から川端川を通じて直接市川へ流す工事はいつ完成するのか。

答 下水道課長 詳細設計を9月末までに行い、26年度の完成を目指しています。

問 亀岡市で通学中の児童等の列に自動車が出た痛み込み、死傷者が出た痛ましい事故を受け、文部科学省が国土交通省及び警察庁と連携して対応策を検討し、すべての通学路

の交通安全の確保を目指して学校関係者に通達を出すなど、通学路の交通安全に対する機運が盛り上がっている。町として今なら改善ができるのではないか。例えば東中の北東の町道南側部分で歩道が切れる付近など、通行に何らかの危険がある

箇所は改善するのが行政の責任ではと考える。
まちづくり課長 東大貫溝口線ではご指摘の東中学校の東、西治長野線では中国道から播但線の踏切までは歩道が未整備です。その他の路線も調査・検討していきます。



道路は冠水し、住宅は浸水被害に遭ったサルビア保育園北地域

町遊休地にメガソーラーの建設を

非常時の資材置き場のため、建設はできません



難波 靖通

せてほしいと思います。

問 原子力発電所の再稼働が決定した。電力の削減率は低減されるが、電力不足が予想される。個人、町でも創エネに取り組むべきだ。町遊休地にメガソーラーを建設してはどうか。

問 町営住宅の建替は21年度で終わる計画であるが田尻、塚本団地以外の住宅が未完成だ。遅れた理由と住民への情報提供は。

住民生活課長 他の公共事業を優先しており遅れています。情報提供に努めます。

問 町道橋梁の長寿命化診断の実施状況は。

まちづくり課長 23年度

企画財政課長 大きな遊休地は2カ所ありますが、非常時の資材置き場として使用しており、建設は困難です。

問 庄区に1町歩規模の民有地がある。雑種地であり、メガソーラーの建設を進めたいが、可能か。

まちづくり課長 建築物の当否は県に確認する必要がある。問い合わせ

の当否は県に確認する必要がある。問い合わせ



メガソーラーが期待される民有地(庄)

までに210橋を行い、終了しました。福田の観音堂橋は地元区と相談し、通行制限をしています。

問 国立教育研究所の調査で、30人以下の少人数学級を2年間続けると成績が上がる事が分かった。多数の学級に配慮が必要だ。

教育長 主・補助の2名の教員で対応する等して

います。

都市計画の見直しと災害等の危機管理は

都市計画の再検討と災害の防災・減災に努めます



志水 正幸

が発生すると発表した。対策と今後の取り組みは

住民生活課長 地震被害を想定した地域防災計画を見直し、防災・減災に努めます。

問 町の管理する橋梁のうち、ひび割れや腐食はないのか。

まちづくり課長 若干あります。橋梁の長寿命化計画を策定し、計画的に改修を進めます。

問 登下校中の事故が多く発生している。通学路の総点検をすべきでは。

問 県が山崎断層の地震予測として、30年以内にマグニチュード8の地震

まちづくり課長 実現が困難な道路もあり、将来の必要性も含め慎重に再検討します。

問 県が山崎断層の地震予測として、30年以内にマグニチュード8の地震

が発生すると発表した。対策と今後の取り組みは

学校教育課長 今年も6月に各学校から通学路の改善要望を受け、危険箇所

問 大飯原発が7月に再稼働するが、電力不足を想定して計画停電の準備をしているか。町民の生活や病人等に影響はないか。

民生参事 病院等に対応を検討されています。町民へは「節電のお願い」を全戸配布や広報で周知

します。



市街化区域に検討される中島井ノ口線道路(西側)

石引線の残事業はどうなるのか

フロヤ池の残土の撤去とその他の事業をします



福永 繁一

問 大門石引線の裁判も終わり判決も出た。事業開始後十数年が経過し、本工事はとくに完成して付帯工事のみが残っているが、残事業はどうなるのか。

産業課長 工事はフロヤ池の残土の撤去、道路の切り下げ、側溝の敷設が主たる工事となり、舗装は完成後に検討します。

問 道路のカーブ箇所、前方からの車が把握できないために事故が起きている。重大な災害が発生するまでに完成させたいが。

産業課長 フロヤ池の残土を撤去すれば一部で樹

木がなくなるので、見通しも良くなりますが、カーブの箇所には残土が入っていないので今回の工事ではできません。最終的には県が農地にしてお返しする約束が残っています。

問 町道石引線工事の打ち合わせ時、道路幅を5mにすることに決まっていたがどうか。

産業課長 埋立時、法面まで埋立するので有効幅4m～5mが確保できる

ということを進めてきました。今後は弁護士とも相談して、アケボノ企画と合意できる状態になれば道路幅5mにと話をしていきたいと思いますが、現状では厳しい状態です。

問 町としては猟友会をどのように育成されるのか。

産業課長 町と猟友会が共同で対策を考え、取り組んでいきたいと考えています。



早期の工事開始を待つ樹木群

気象警報発表の時、学童保育園の開設を

土曜の開設時間延長と合わせ検討します



石野 光市

問 大雨・強風等の警報発表時、学校は休校となっても保育所は開設してきた。学童保育園も県下の先進地では登校時間に合わせ、臨時に開設している。当町でも同様の取り組みを求めるがどうか。

学校教育課長 土曜の開設時間の延長と合わせ、学童保育のあり方について調査・検討していきま

す。

問 食育・健康づくりの推進は食事と運動、睡眠・休息とストレスコントロールがそれぞれ重要といわれている。小学生での肥満傾向が当町は県下水準より高いと言われている。

る。学童期の姿勢、食習慣等とともに運動の機会の重要性を含む啓発にいつそう取り組まれることを望むがどうか。

民生参事 当町では小学生の肥満傾向が高く、健全な食生活と食育推進事業での運動・食育プログラム等で改善をめざしています。

問 食事制限のみによる減量は成人でも避けるべきで弊害が生まれやすい。特に成長期・思春期の子どもにとって成人後にも

悪影響を及ぼすことがあり、危険だとの啓発などはどうか。

民生参事 学校でも特にそうした面も含め、成長期にふさわしい知識の普及等を図っています。

問 住民の健康づくりの面からも、登山道入り口に駐車場整備を求めたいが。

産業課長 日光山登山道付近の池の周囲の一部を駐車場とし、案内板も設置していきます。



増水した市川（6月19日午後）

なぜ、不祥事がたびたび起こるのか

原因を模索中です



吉 識 定 和

の事故等があります。

問 事務分担表に「危機管理」がない。なぜか。

副町長 不祥事の防止には職員の倫理観が大事で、各担当課で研修を行っていきます。

問 危機（不祥事）は何が原因で起こるのか。

町長 まだ原因を模索中ですが、職員の見識倫理 勇気の3点がポイントだと思っています。

ントだと思っています。

職員は見識を持っていると思っ

たのなら、人事ミスです。個々の職員にこの3

点が欠如していれば、組織でどのようにカバーするかも考えます。再発防

止のため、町としてどのような取り組みをすることが求められています。



富 田 昭 市

震災ガレキ受け入れの考えは

被災地での処理が好ましいと考えます

問 震災で発生した宮城県・岩手県のガレキの処理が一向に進まず東北の復興に大きな影響が出ている。そのために、社会問題にもなっている被災地以外の自治体によるガレキの広域処理が必要と考えるが、福崎町としての受け入れの考えは。

町長 被災地で処理施設を建設して処分するのが効果的であり、遠くまで運んで処理する必要はないと考えます。

問 近年、話題になっている東海・東南海・南海の三連動地震が30年以内に発生する確率が、学説によると70%という。また、山崎断層では福崎町を

通って三木市に至っている活断層があり、今後30年間に発生する確率が高いと言われている。行政として防災機能の強化をどのように取り組んでいくのか。

住民生活課長 災害に対して住民の危機管理が薄れていきますので、自治会に防災組織の育成を願います。強化します。

も出て、児童・生徒が居所不明になっているというが、当町では問題はないか。

教育長 町内には不明児童・生徒はいません。

問 未来に向けた雇用の拡大も考え、再生可能エネルギー計画の取り組みを求めるが。

住民生活課長 現在、図書館等に太陽光発電を設置していますが、大規模な設備になりますと検討を重ねていく必要があります。

問 近年は社会や生活環境の影響もあり、保護者がいきなり転居する事態

が

発生している。そのために、社会問題にもなっている被災地以外の自治体によるガレキの広域処理が必要と考えるが、福崎町としての受け入れの考えは。

町長 被災地で処理施設を建設して処分するのが効果的であり、遠くまで運んで処理する必要はないと考えます。

問 近年、話題になっている東海・東南海・南海の三連動地震が30年以内に発生する確率が、学説によると70%という。また、山崎断層では福崎町を

通って三木市に至っている活断層があり、今後30年間に発生する確率が高いと言われている。行政として防災機能の強化をどのように取り組んでいくのか。

住民生活課長 災害に対して住民の危機管理が薄れていきますので、自治会に防災組織の育成を願います。強化します。

問 近年は社会や生活環境の影響もあり、保護者がいきなり転居する事態

が

発生している。そのために、社会問題にもなっている被災地以外の自治体によるガレキの広域処理が必要と考えるが、福崎町としての受け入れの考えは。



ガレキが積まれている石巻港

問 危機管理は、組織の上部から下部まで同じ認識を共有する必要があり、危機の芽を掌握し、未然防止策を立てるのが大事だ。発生してからの対応療法ではない。



改修後もまだ漏れる津染池

総務課長 新型インフルエンザや家畜伝染病の流行、職員の不祥事や事故、産廃の不法投棄などです。**技監** 町発注工事における施工不良や訴訟事件、また、供用中の町施設で

高岡の幼稚園建設計画の具体化を

26年度の建設に向け努力します



小林 博

副町長 25年度に用地確保、26年度に建設を予定しています。

問 最近の行政施設は、今あるものを整備し長寿命化させるとしている。

問 「くれさか」では27年度以降の基本計画について検討中だが、福崎町の位置づけは。

住民生活課長 福崎町は存続を前提にしています。

問 町内にもレッドデータブックに登載のある動植物が存在する。豊かな自然資源を次世代にも伝える行政と教育を！

教育長 参考にしたいと思えます。

問 前回取り上げた福崎幼稚園の駐車場拡張は9月補正予算でとのことだが、高岡の幼稚園建設は日程化されたか。職員の少ない高岡小学校区こそ幼保の一体化が必要だ。



拡張が予定されている福崎幼稚園駐車場

問 駅周辺整備と都市学校教育課長 法定点検を行っており、正常な状態を維持しています。障がい者用トイレ修理は予算化しています。

問 駅周辺整備と都市水道課長 設計中です。

問 最近の行政施設は、今あるものを整備し長寿命化させるとしている。

技監 駅のバリアフリー化との関係もあり、県・JRと協議を進めていきます。都市計画の変更には約3年を要します。

問 難聴対策としての磁気ループの導入と、コピー料金を10円に引き下げることへの検討を求める

民生参事 研究中です。

副町長 検討します。

問 水害防止対策での川端川整備の効果は。

下水道課長 設計中です。

議会インタビュー



「福崎町消防団」

（団長 後藤 健康 さん）

消防団の活動は？

団員数は600名。3支部・32分団あります。分団においては月1回、ポンプ点検をしているほか、消火栓の取扱いについて訓練を行っており、非常時にもすぐ対応できるように日頃から準備しています。また基本動作の習得のため、春には消防操法の練習をしています。重要性も高まっていますね？

要請があれば土のうづくりも行っています。また、河川の水位が上がっているようなときには団員が見回りも行っていますが、危険を伴いますのでいつも団員の安全確保には気をつかいます。昨年の秋に避難勧告が出されたときには所要所に団員が立ち、避難誘導を行いました。それぞれの分団の良さは？

消防操法で全国優勝し



た分団も出ましたが、それだけに限らず、非常時の初期消火や後方支援活動に積極的な分団もあります。すべての分団が町民の生命と財産を守るため日夜、活動しています。自負していることは？

火災時の消火活動に限らず、もしも行方不明者があった場合などに人海戦術がとれるのは消防団だけだと思っています。また、依頼があれば防犯活動も行っています。地域を支える力として一役担いたいとの思いがあり、郷土愛護と公共奉仕のためにがんばっています。

熱戦！町子ども会球技大会



わたすもひろいじゆ

税金の有効活用を

福崎地区 70代 男性

私は妻と二人で細々と生活している年金生活者です。今年も6月に町から税金の納付書が送られてきましたが、住民税・介護保険料など、昨年よりも増額になっており驚きました。

今年の納税通知書には、「経費節減のため領収書は送付しないので、引き落としは通帳で確認して下さい」とあり、経費節減の取り組みに対して大変うれしく思った反面、私たちが納める税金の使い道については見直す箇所が多くあるのではないかと思います。

特に気になっているのが、町と㈱もちむぎ食品センターとの関係です。町の地場産業として支援することは問題ないとしても、多くの税金を長期間にわたって投入し続けるのはいかなるものでしょうか。早急な自立経営と、税金による町からの支援の見直しを望みます。

お知らせ

本会議の様子がリアルタイムでご覧いただけます

住民の皆さんにもっと議会を身近に感じていただくため、本会議のライブ中継を役場1階ロビー・文化センター・八千種研修センターの町内3か所で行っていますのでご覧ください。（それぞれの施設の休館日にはご覧いただけません）

なお、これまでどおり議場で傍聴していただくこともできます。

編集後記

梅雨明け前の、九州地方をはじめとする豪雨災害の被災者の皆様に心からお見舞い申し上げます。

先日からロンドンで行われているオリンピックは四年に一度、全世界から多くの選手が集い、力と技を競うまさしく世紀の祭典です。日本では深夜のテレビ観戦となる種目も多くなっていますが、参加するすべての選手による全力を尽くした戦いに盛大な拍手を送りたいものです。



議会広報編集委員会

委員長	牛尾 雅一
副委員長	石野 光市
委員	北山 孝彦
委員	志水 正幸
委員	城谷 英之
委員	難波 靖通

ふくさき議会だより第123号
平成24年8月2日 発行

発行 / 兵庫県福崎町議会
編集 / 議会広報編集委員会
印刷 / 中井総合印刷株式会社

〒679-2280 兵庫県神崎郡福崎町南田原3116-1
TEL(0790)22-0560 FAX(0790)22-2342
ホームページ: gikai.town.fukusaki.hyogo.jp/
メールアドレス: gikai@town.fukusaki.hyogo.jp
この広報誌は再生紙を使っています。